

教育委員会だより「自主」と「共生」～自己肯定感～

令和3年4月20日号 多治見市教育委員会 教育総務課

令和3年度の幕開け～受入れ式・辞令交付式～

4月1日(木)とうしん学びの丘エールにて、「令和3年度転入教職員受入れ式及び辞令交付式」を行いました。

新型コロナウイルス感染防止対策を講じながら時間も短くして実施しました。今回の人事異動で、多治見市内の小中学校に、新たに61名の教職員を迎えました。

転入職員を代表して、教育長より辞令を受けた、平和中学校の小池校長が転入の挨拶と決意を表明しました。

<転入>	
校長	6名
教頭	6名
教諭	39名
養護教諭	2名
事務職員	3名
<新規採用>	
教諭	3名
養護教諭	1名
栄養教諭	1名
合計	61名



令和3年度は、市内21の小中学校7,841名(13小学校5,196名 8中学校2,645名)の児童生徒の健やかな育ちを、今回の61名を加えた、およそ800名の(非常勤職員まで全て含む)全教職員で支えます。ご理解とご協力をお願いします。(児童生徒数及び教職員数は4月8日現在)

食育センターの建設の進捗状況



令和3年8月1日(日)からオープンします。食育推進課も設置され、10月以降近隣の南姫小学校南姫中学校、根本小学校の児童生徒の施設見学も計画しています。食育センターを拠点にした食育がいよいよ始まります。

コロナ禍での子どもが安心して学べる環境づくり

このことは、教育長のマニフェストの冒頭に記されています。今年度もコロナ対策と教育活動の両立を図ることは教育委員会の施策の土台だと考えています。

感染症対策等の学校教育活動継続支援(学校の裁量予算)として、市から2,490万円配当させていただきました。学校は、サーモカメラ、テント、空気洗浄機などの感染症対策の備品等を購入します。また、スクールサポートスタッフも継続して全21校に <小学校の入学式の様子> 1名ずつ配置します。学校では、消毒作業や印刷補助、iPadのラベル貼り作業等を支援してもらっています。このような物的及び人的な支援が、子ども達の笑顔と自信につながることを期待しています。



学校のホームページから



登校中にけがをした1年生を優しく世話をする通学班長の心温まる姿です。リーダーを育てたいという学校の思い、1年生の保護者の安心感が伝わります。



iPadのラベル貼りを協力するPTA役員さんの姿。GIGAスクールを推進するための地道な準備を理解し協力される保護者の皆さんに感謝です。